

これからの学校づくりがわら版

～北竜町で実現したいこれからの教育に対する想い～

北竜町では、2029（令和11）年度の開校を目指して、**小学校と中学校を一緒にした新しい学校（小中一貫教育の学校）**をつくることを計画しています。

小学生から中学生が一緒に学び、**地域の人と関わりながら成長できる学校づくり**に向けて、**町民の皆さまとこれから協議を重ねていきたい**と考えています。今後、**地域説明会**など皆さまのご意見を伺う機会を設ける予定です！



検討委員会が立ち上がりました！

北竜町の教育・社会教育関係者、保護者代表、一般町民代表などからなる「北竜町学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画検討委員会」が2024年2月に立ち上がりました。この委員会では、

- ①学校教育基本方針 ～これから北竜町の小中学校でどんな教育を行うか
 - ②複合施設基本計画 ～学校と公共施設を一体化してどんな新しい施設にするか
- について話し合いをしていきます。

第1回（2月19日開催）の検討会では、「親の意見、働く側の先生の意見を聞いて、建物ありきではなく、少ない児童数だからこそ、きちんと居場所となるように検討したい」など、委員一人一人の想いを共有しました。

第2回（3月28日開催）では、「目指す教育の方向性 ～北竜町で実現したいこれからの教育に対する想い～」をテーマに、意見交換を行いました。



目指す教育の方向性は？

意見交換の中で出された意見の一部をご紹介します。

- ・小中だけでなく、**保育も含めて、子育てがしやすい街**を考えていくことが重要。
- ・**小中一貫教育は9年間のゴールを見据えて進んでいける**という面ではやりやすいのではないかと。新しいことには不安もあるが、クリアして一体となって進めたい。
- ・**北竜町で子育てをしたい**と思ってもらえるような学校にしたい。
- ・**子育て環境では習い事ができないのがネック**。学童などに**学校外で学べる場**を作っては？
- ・**地域交流をするうえでは安全性を確保**してもらいたい。
- ・**人口も減っている中で、学校は存続させて、個性や多様性を尊重できるような学校**になってほしい。

次回の委員会では、いただいたご意見を基に、北竜町の学校教育基本方針案を検討するほか、それを**実現する施設はどんな施設になる**といいかについて話し合う予定です。

